

## 2022年 世界ソーシャルワークデーに際して

現在のウクライナは戦争状態にあり、多くの人の生命が失われています。また、世界の様々な場所で、同様のことが起きています。

戦争、紛争等、武力を用いた争いは、多くの人々を身体的にも、精神的にも大きく傷つけます。生命、自由、権利、尊厳、財産等を奪い、しかも、それは長きに渡り続くこととなります。

私たちソーシャルワーカーは、世界中のすべての人が、人間としての尊厳を有し、価値ある存在であることを深く認識し、平和を擁護し、人々がつながりを実感できる社会の実現をめざす専門職です。京都社会福祉士会、京都精神保健福祉士協会、京都医療ソーシャルワーカー協会は、今年の世界ソーシャルワークデーに際し、ソーシャルワーカーの専門職団体として、下記のことを宣言します。

- 戦争、紛争のような、人々の生命、自由、権利、尊厳等を奪う行為には、断固反対し、即時の停止を求めます。
- 戦争によって引き起こされる様々な差別、人権侵害、不当な抑圧等については、これを一切認めません。
- 戦争で傷ついた人々、戦争から逃れてきた人々に対し、国籍、民族、信条等に関係なく、必要な支援を行います。

2022年3月26日

一般社団法人京都社会福祉士会	会長 長澤 哲也
京都精神保健福祉士協会	会長 知名 純子
一般社団法人京都医療ソーシャルワーカー協会	会長 巖 弥生子